

## 校長式辞

本日は、多数の<sub>ご</sub>来賓の<sub>ご</sub>臨席を賜り、新入生の皆さんと保護者の皆様方をお迎えして、大分県立鶴崎工業高等学校の平成二十六年度の入学式を挙行できますことを心から感謝いたします。

本校への入学を許可されました皆さん、入学おめでとうございます。

本校の職員、在校生一同、皆さんの入学を心から祝福し、歓迎いたします。

本校は、明治三十九年に私立（わたくしりつ）の工業徒弟養成所として設立され、昭和三十六年に現在の校名となり、伝統工業の近代化の役割を担う産業デザイン科、近代的工業である機械、電気、建築、化学工学の五学科を有する、

創立百八年を数える歴史と伝統のある専門高校です。

本校の卒業生は二万人を超え、その多くが県内はもとより、日本全国、各界で貴重な人材として活躍されておられます。

鶴崎工業高校は、工業の専門高校です。

工業高校のいいところは、普通科高校に比べ、新しい自分を発見する機会が多いということです。

中学では習わなかった新しい科目が始まります。

実習もあります。技能を高めて、ものづくりの喜びを知ることも出来ます。

普通科の授業もあります。普通科の先生も沢山います。工業科目をしっかり理解するため、社会に出て、会社の上司、先輩の話を理解するためにも、普通科の授業は大事です。工業を学ぶ課程で、普通教科の重要性にも気づ

いてほしいと思います。

ここで、入学にあたって、皆さんに三つのことをお願いします。

鶴崎工業高校の校訓は、勤勉、協調、創意です。

校訓に従い、お願いしたいと思います。

まず一つ目は、「勤勉」。

自分を高める意志を持って、勉学等に励んでほしいということです。

自分でルールを作り実行してほしいと思います。自分で決めて実行することが大事です。

三年間継続すれば、大きな力になります。

二つ目は、校訓の「協調」です。

協調とは、ルールを守るということ。人の話を良く聞き、自分の意見を言える人になるということです。

ルールを守るといふことには、規則、規範を守るのは当然ですが、いじめとか、卑怯なまねをしないということも含みます。

ルールを守り、相手を尊重することが協調の基本ということを理解し、高校生活を送ってください。

三つ目は、校訓の「創意」です。

創意とは、新しいことを考案することですが、簡単ではありません。創意ができるようになるためには、一定の技術・技能を身につける必要があります。最初は、先生の真似をするところから始めてください。授業、実習、部活動を通して、創意が出来るための基盤を身につけてほしいと思います。

三つのお願いをしました。校訓の三つです。「勤勉、協調、創意」です。

毎朝、正門で確認し、一日一日を大事に過

してほしいと思います。

校訓には、時代の変化を見越した真理が定められていると思います。

社会は、ますます多様化し、変化していくと思いますすが、

勤勉かつ、協調性をもち、創意できる力があれば、たくましく、生き抜いていけます。

高校生活の三年間で、基礎が身につくよう大事に過ごしてもらいたいと思います。

鶴崎工業のキャッチフレーズを

「社会とつながっている鶴崎工業」としました。

皆さんも社会とつながっていることを意識しながら、三年間を過ごしてください。

親になると親に感謝できるようになります。守られて学校に行ける今だからこそ楽しい経験をしていただきたいと思います。

結びに、保護者の皆様には、お子様の本校への入学を心からお祝い申し上げます。お子様方が充実した学校生活を送り、豊かな未来を開くために、私ども教職員一同は、全力を尽くして指導に当たって参る所存です。どうぞ、本校の教育方針、教育活動に対しご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本日もご出席いただきましたご来賓、保護者の皆様に重ねて厚く御礼申し上げます。私の式辞といたします。

平成二十六年四月九日

大分県立 鶴崎工業高等学校

校長 御手洗 善昭